

表紙の色

納戸色 ◆ なんどいろ

C 82 M 36 Y 36 K 0

「納戸色」とは、藍染の一つで緑色を帯びた青色のことです。江戸城内の納戸の入り口に掛ける垂れ幕や風呂敷に用いられた色で、高貴な身分の人の衣装を保管していた納戸を管理する役人の制服の色や納戸の暗がりの色など、色名の由来には諸説あります。

江戸時代から現代まで、和服の色として根強い人気があります。

持続可能性報告書

サステナビリティレポート2023

札幌大同印刷株式会社

〒004-0003
札幌市厚別区厚別東3条2丁目1-1
TEL 011-897-9711 (代表)
<https://www.dioce.co.jp>

発行：2024年9月

札幌大同印刷株式会社

CONTENTS

- 01 トップメッセージ
- 02 経営理念 ビジョン
- 03 課題解決 バリューチェーンとSDGs
持続可能性 ESGで持続可能な社会の実現に貢献
- 04 基本工程 つなぐ技術と経験でオーダーメイドに対応

環境保全の取り組み Environment

- 05 環境方針・目標
- 06 環境への主な取り組み

社会との関わり Social

- 09 技術による貢献
- 10 ハラスメントの防止に関する基本方針
労働・職場環境づくり
- 11 地域との共生・社会との協調

ガバナンスを強化 Governance

- 12 コーポレート・ガバナンス体制
多様なリスクへの対応
企業倫理と法令遵守
- 13 個人情報保護方針

編集方針

サステナビリティレポート2023について

「サステナビリティレポート2023」は、私たちを支えていただく多くのステークホルダーの皆様との対話を図るための重要なコミュニケーションツールとして位置づけるとともに、札幌大同印刷が取り組んだ成果や改善点など、全従業員が共有することを目的として作成し報告するものです。また、ホームページ上のみでレポートを公開されている企業も多くある中、私たち札幌大同印刷は本業である紙に印刷するというこだわりと、より広く情報を伝えることを念頭に置き、ホームページで公開するとともに紙に印刷して配布しています。限られた誌面の中で活動のすべてを掲載することは出来ませんが、札幌大同印刷の等身大の報告としてご理解いただければ幸いです。

対象期間

2023年1月1日～12月31日
2023年度の活動を中心としましたが、一部の項目については過去及び現在継続中の物も含まれております。

対象範囲

札幌大同印刷における活動や実績を中心に掲載しています。

本レポートの仕様

本レポートは、環境への負荷を出来るだけ低減すること。また、より多くの人が見やすいように配慮したデザインを心掛け、文字には見やすいユニバーサルフォントを採用しています。

UD FONT

■オンデマンド印刷

印刷業界の標準レベルを上回る環境負荷を低減したオンデマンド印刷機を採用しています。

オンデマンド印刷機を使用することで、オフセット印刷時に使用する電力、水、PS版、溶剤、印刷用紙などの投入量及びCO₂、損紙、廃棄物などの排出量削減につながっています。

■本レポートに使用した印刷用紙

本レポート用に改めて印刷用紙を発注するのではなく、事業活動の中で余ったり、古くなって製品として使用出来なくなってしまう印刷用紙を使用しています。

※今回使用した印刷用紙

表紙 / ミスターB オフホワイト 菊判 93.5kg
本文 / テイクGA 菊判 76.5kg

トップメッセージ

一昨年2月ロシアによるウクライナ侵攻は、1年半を過ぎた今も終結の見通しを見出せず、加えて昨年10月初旬イスラエルによるハマス攻撃は、人道上の立場からも決して看過されるものではありません。この一連の不安定な国際情勢はエネルギーコストの上昇を招き、インフレによる諸物価の値上がりは私たちの日常生活を脅かし、そしてあらゆる資材の高騰はますます会社経営を苦しめています。

諸物価の値上がりは我々印刷業界も例外ではなく、印刷用紙、インキ、PS版など原材料の多岐に渡る再三の値上げは顧客に対して思うような価格転換が出来ずに利益を圧迫しております。

印刷業界で働く私たちは、厳しい現実を「直視」し、「行動」し、「実践」していく必要があります。印刷業界の現状は受注競争の激化、ネット印刷による価格の押し上

げなど厳しい環境にありますが、それらを乗り越えて行かなければ将来の展望は開けません。

今後、ますます少子高齢化社会は進み、人手を確保出来ない時代が来ると思われますが、より「働きやすい職場、残業の少ない会社」を目指すとともに、生産性を高める努力を続けなければ企業の存続は難しいと思われます。

企業の生き残る条件は「いかにして社会の変化に対応していけるか」「いかにして顧客に信頼され、社会がその企業を必要としているか」という事に尽きると思います。私たち札幌大同印刷は拠点統合による一体化の利点を生かし、経営改善を図って「良い職場」「必要とされる企業」を目指し、全社員結束して前進して参ります。

「良い職場」「必要とされる企業」を目指します

札幌大同印刷株式会社
代表取締役社長

本問 翼

たすく



会社概要

社名	札幌大同印刷株式会社 SAPPORO DAIDO PRINTING CO.,LTD.
創業	1954年8月10日(昭和29年)
資本金	56,950,000円
従業員数	47名(2023年12月現在)
ホームページ	https://www.dioce.co.jp
所在地	〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条2丁目1番1号 電話 011-897-9711 (代表) FAX 011-897-9715

事業概要

デザイン
ブランディング

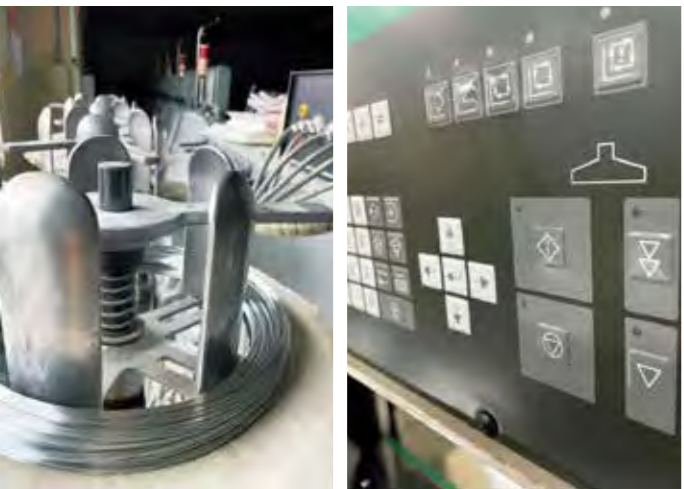
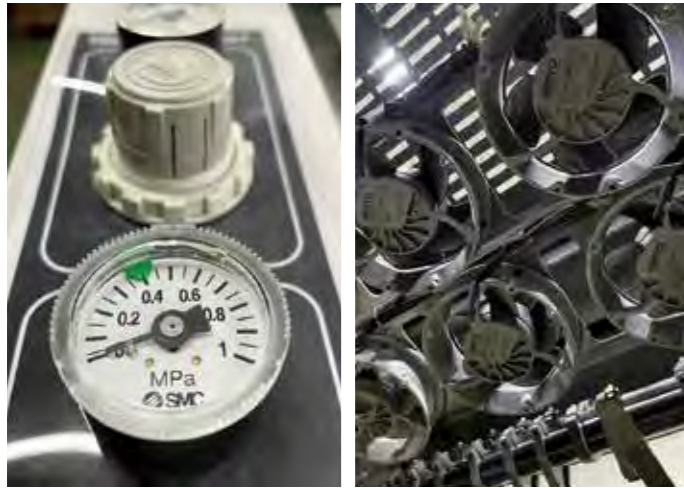
PR企画立案/マーケティング/
ブランディング/各種サイン制作/
ノベルティグッズ制作/デザイン全般
イベント事業企画運営 等

WEB

Webデザイン/システム開発/
ホームページ制作/動画制作/
プログラミング 等

印刷

パンフレット/カタログ/チラシ/
ポスター/会社案内/書籍 等



制定 1991年1月1日

経営理念

私たちは
表現・言論・出版の自由を守り
印刷文化を通して
健全な社会の発展に貢献する

私たちは
お客様の志向を十分に認識し喜ばれ
信頼される企業を創造する

私たちは
職業人としての誇りと自覚をもって
自己の能力を研鑽し発揮するよう努力する

私たちは
互いの人間性を尊重し
幸福の実現を目指す

制定 2016年1月1日

ビジョン

人と人をつなげ、豊かに。

人と人がつながる時。人と街がつながる時。人と何かがつながる時。そこにはいつも「伝えたい想い」があります。

さわること、見ることもできない人の想いを、ある時は手ざわりのあるもの、ある時は見て楽しむもの、読んで心が揺さぶられるものへと生まれかわるよう、私たちは印刷技術を通してものづくりを続けてきました。

特別な何かを持っているわけでもない北海道の一企業でありながら、60年以上にわたって続けられた理由。それは、お客様ひとりひとりの「伝えたい想い」としっかり向き合える会社であったこと。

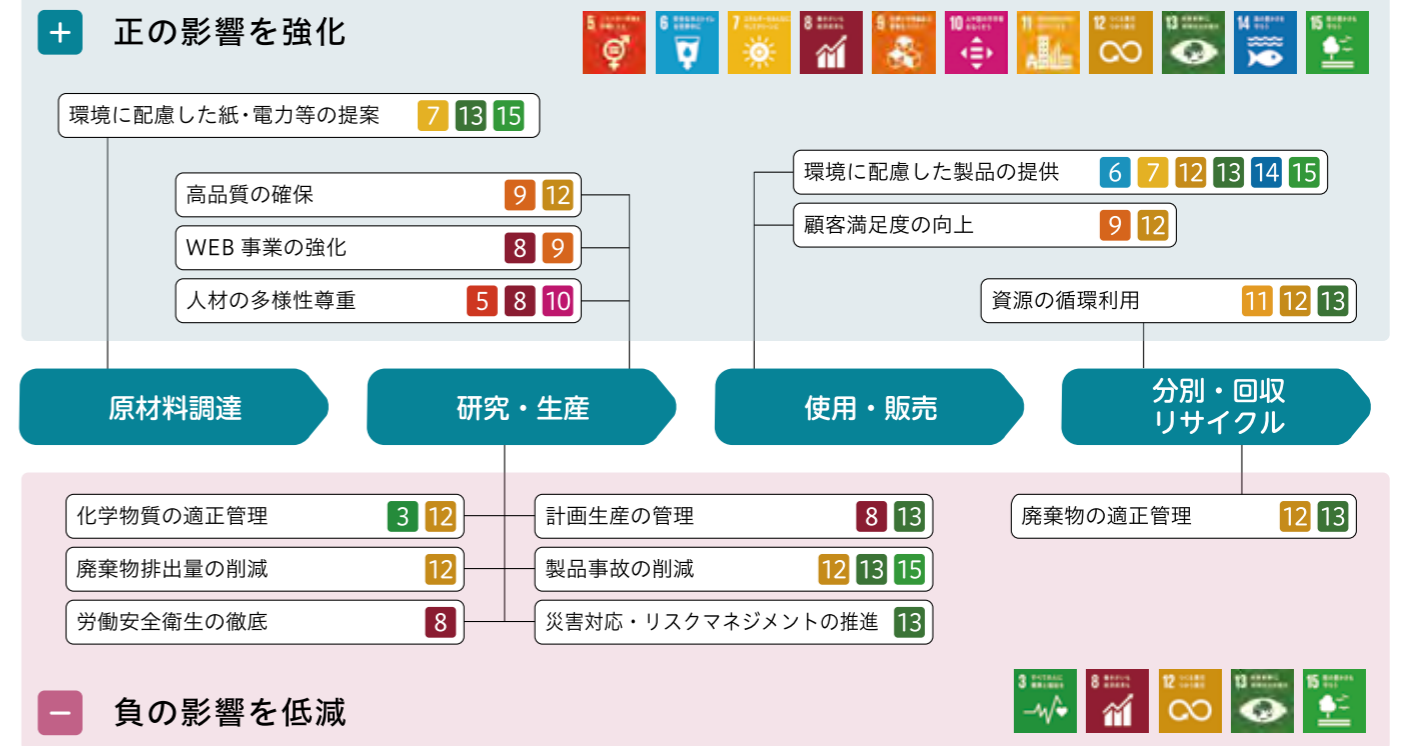
ひとつひとつの工程で伝えたい想いをリレーし、考え、手を動かし、私たちにしかできないコミュニケーションを生みだしてきたからではないでしょうか。たくさんの伝えたい想いをつなげたい。人と人、人と街、人と新しい何かをものづくりでつなぐ専門家。そんなしあわせな職業であることを自覚し、つなぐ技術で人、街を、豊かにしていきたい。新たな一歩を踏みだす札幌大同印刷の想いです。

課題解決

バリューチェーンとSDGs

SDGsは、政府のみならず企業を含む団体・市民が行動を起こしていくことが求められている共通目標です。札幌大同印刷は、環境や社会の様々な課題解決に向けた取り組みを自社の付加価値から強み弱みを分析し、バリューチェーンの各段階における原材料の調達に始まり、製造、出荷、サービスなどSDGsの目標に対して与える影響を整理し、正の影響の強化と負の影響の低減を明確にして企業価値を向上させ、サステナブルな社会の実現に努めていきます。

■ バリューチェーンにおける SDGs に対する正と負の影響



持続可能性

ESG で持続可能な社会の実現に貢献

「印刷文化を通して 健全な社会の発展に貢献する」という札幌大同印刷の経営理念に基づき、企業の長期的成長を目指す上で重要な環境 (Environment) ・社会 (Social) ・ガバナンス (Governance) の三つの観点から事業活動を見直し、気候変動の問題や人権・差別問題など世界的な社会問題が顕在化している中、ESG に配慮した取り組みを行い、長期的な経営基盤を強化して企業価値を高め、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

E Environment 環境への取り組み

気候変動対策・省資源・省廃棄物・環境汚染防止・生物多様性保護など、地球環境に配慮する。

S Social 社会との関わり

従業員の健康と安全を確保し、人権尊重や差別撤廃に取り組み、社会の多様な課題を地域社会と共に解決する。

G Governance ガバナンスの強化

多種多様なリスクに対する対策と基盤を作り、企業価値を高めながら強靱な企業体質を作る。

つなぐ技術と経験でオーダーメイドに対応

掲載内容・デザイン・用紙・印刷枚数・インキ・色数・面付け・折り・加工など多様な要素が組み合わせり、ひとつとして同じ仕様の印刷物はなく、そのすべてがオーダーメイドとなります。お客様からお預かりした情報や写真などを組み合わせて伝えたい想いをカタチにするため、印刷の基本工程を基に長年培われたつなぐ技術と経験を応用しながら、多種多様な印刷物に対応しています。

■ 印刷の基本となる工程

企画制作

ユーザーに合わせた情報発信のためのコンセプトをまとめ、掲載する情報内容を想定する利用者に対して効果的なデザイン・レイアウトを行います。質の高い企画・デザイン・編集力で、お客様の伝えたい想いや情報を分かりやすく加工し、魅力的なデータを作成します。

WEB 開発室 Cororuse (コロールセ)



企画と連動したイベントやキャンペーンなどのランディングページから、EC サイト・ブランドサイトまで、WEB サイトを構築。多様な知識や経験・ノウハウで、プランニングから運用まで行い、業務上の問題点や課題の解決を提案します。

製版出力

テキストデータや画像データなど、パソコンで作成したデータを印刷出来るようサイズ・画像形式・濃度などを確認してから適切な印刷用データに変換し、印刷された状態に近い校正紙を出力して最終確認を行います。事実上、製版が最後の修正がきく工程となります。

オンデマンド印刷

お客様のニーズの多様化や市場環境の変化に伴い、多品種・小ロット・短納期に対応。(P 09 参照)

刷版

校了となった最終の印刷用データを複製して多面付けしたり、書籍などの頁物を製本方式に合わせた折丁を基に面付けするなどしてデータを変換し、印刷機にセットする PS 版を CTP 方式の刷版出力機で出力します。

オフセット印刷

PS 版を印刷機にセットして、見当を合わせながら紙にインキを均等に絵柄として塗布します。絵柄やオーダーされた紙は一件一件違うため、絵柄と紙質に合わせたインキ濃度の調節を行うなど、コンピュータによるデータ管理と熟練された技術と経験で多種多様な印刷物に対応しています。

製本加工

印刷された紙の余分な部分を断裁したり、仕様に合わせて折ったり、折丁に合わせて重ねた印刷物の束を綴じて冊子にまとめます。オーダーによって筋入れ・穴あけ・箔押し・ラミネート加工から封入作業などの付随した作業も行います。

地球環境に配慮し 持続可能な未来につなげる

事業活動に伴い、森林資源・エネルギー・化学物質などを多く使用していることから、環境負荷の低減・生物多様性の保全・化学物質の管理・気候変動への取り組みを進めていくことが重要な経営課題との認識のもと、地球環境に配慮しながら持続可能なモノづくりを目指しています。

環境方針

理念

私たちは、健全で美しい地球環境の保全を最重要課題のひとつととらえ、印刷及び印刷関連事業、マルチメディア事業の推進と、地球環境保全との調和に努め、地球に優しい事業活動を継続して実践し、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぎ、北海道の企業として快適な地域社会の実現に貢献します。

基本方針

1. 事業活動全般によって生じる環境への影響を認識し、環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を含め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 事業活動全般にかかわる環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、自主基準を定めて管理し、環境リスクを回避します。
3. 環境保全のため、5つの項目を環境管理における重点テーマとして取り組みます。
4. 環境方針を達成するため環境目的・目標を設定し、全事業所・全従業員をあげて環境管理を推進します。
5. 環境方針は札幌大同印刷で働く、または組織のために働くすべての人に周知し、環境保全の意識向上に努めます。また、利害関係者への周知により環境マネジメントシステムの理解と協力を要請すると共に一般の人にも開示し、入手可能とします。

制定 2003年3月1日 改訂 2009年3月1日

環境経営の推進

持続可能な社会の実現に向けての取り組みは、企業の持続可能性を推しはかる上で重要な指標になると考えています。

気候変動や生物多様性、海洋汚染など、地球環境問題が刻一刻と加速している中、CO₂の削減やリサイクルによる廃棄物の削減、環境配慮型製品の提案など、私たちが出来ること一つひとつに取り組むことで企業の社会的責任に貢献して行きます。

環境目標重点テーマ

持続可能な社会の実現に向けて、正の影響を強化すると共に、事業活動に伴う環境への負の影響を重要な課題とし、最小限に抑えるよう取り組みを進めています。

重点テーマ 環境配慮製品・サービスの提案

取り組み 環境系ラベル印刷用紙の提案
グリーン電力による印刷の提案

重点テーマ 大気汚染物質の削減

取り組み 印刷溶剤を環境保全物質へ転換・適正管理

重点テーマ 資源の循環・廃棄物の削減

取り組み 印刷関連資材のリサイクル推進
現像廃液濃縮と水循環システムの運用
産業廃棄物マニフェスト管理

重点テーマ 営業活動時・輸送時の環境負荷の低減

取り組み エコドライブの推進・低排出ガス車の導入

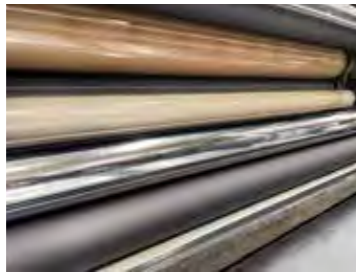
重点テーマ オフィスの環境保全

取り組み クールビズの推進・グリーン購入の推進

環境への主な取り組み

大気汚染物質の削減

オフセット印刷機械のブランクート胴洗浄用溶剤に含まれる揮発性有機化合物は、大気に排出されると浮遊粒子物質や光化学オキシダントの原因となり、大気汚染や作業従事者への健康に影響が懸念されることから、化学物質の法規制に則り、製品の情報と使用量を把握し適正に保管管理するとともに使用量の削減に努めています。



印刷の原版であるPS版を作成する際に、刷版の自動現像機で洗浄用に使用した水を排水せず、再生して循環させるリサイクル水供給機と、現像廃液を濃縮して廃液量を大幅に減らす濾過装置の導入により、刷版廃液の排出量を大幅に削減しています。また、アルミニウムを原料として作られた印刷のPS版は印刷終了後に回収され、再生資源としてリサイクルされます。

資源の循環・廃棄物の削減

刷版以外にも、各工程で排出される産業廃棄物は適正に分別保管し、マニフェスト管理票で確認を行っています。一般廃棄物においても、分別はもとより3Rを一人一人が意識し環境負荷低減に努めています。

また、資源の無駄遣いをしないようコピー用紙の残数発注ラインを表示して在庫管理の見える化を図ること、更に製本工程時に発生する断裁紙片の有効活用など、オフィスの環境保全に取り組んでいます。

オフィスの環境保全

クールビズの期間延長やLED照明などの省電力機器を導入するなど従来の省エネ活動に加え、オフィス活動で必要とされる電化製品や文房具、日用品などの購入の際には、環境に配慮した賢い商品の選択に努めています。

また、資源の無駄遣いをしないようコピー用紙の残数発注ラインを表示して在庫管理の見える化を図ること、更に製本工程時に発生する断裁紙片の有効活用など、オフィスの環境保全に取り組んでいます。

エコドライブでCO₂を削減

事業活動で使用する自動車からCO₂の排出を抑制するため、待ち合わせや荷物の積み降ろしなどの停車時のアイドリングストップはもちろん、ムダな加速・減速を減らし、冬期暖機運転の時間短縮、ムダのない配送ルートを設定するなど、エコドライブと安全運転の推進に取り組んでいます。

また、車両はCO₂の排出量が少ない低排出ガス基準レベル認定自動車を選択しています。

環境教育の実施

環境保全に対する意識の向上、事業活動において様々な場面で必要とされる環境保全につながる知識の習得、地球環境問題に対する社会の動向、大同印刷が環境保全に取り組む効果と実績、従業員一人一人が与える環境影響の自覚を促すなど、当社のサステナビリティレポートや自治体パンフレットなどを用いて、全従業員を対象に毎年環境教育を実施しています。

また、新入社員や中途採用者などに対しても、入社時に環境教育を実施しています。



環境関連法規制の遵守

印刷工程の様々な場面で、化学物質の取り扱いや産業廃棄物の排出、使用する従業員への人体への影響などに関する環境関連の法規制を始め、道や市の条例、協定などの遵守はもとより、化学物質の流出や産業廃棄物の不法投棄など、起こりうる事故を想定した手順書を作成し、環境汚染の未然防止に努めています。

[主な環境関連法規制]

労働安全衛生法 / 下水道法 / 水質汚濁防止法 / PRTR法
大気汚染防止法 / フロン回収・破壊法 / 消防法
北海道公害条例 / 北海道地球温暖化防止対策条例
グリーン購入法 / 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
環境保全のための意欲の推進及び環境教育に関する法律
札幌市廃棄物の減量及び処理に関する条例
札幌市生活環境の確保に関する条例 / 札幌市火災条例 等

環境配慮製品・サービスの提案

環境保全や社会的な観点からみて適切であり、経済的にも持続可能な経営が行なわれ森林認証制度を受けている森林の木材で作られた用紙や、塩素ガスを使わずに漂白されたパルプで作られた用紙、東日本被災地復興を応援する震災復興型カーボンオフセット用紙、エコマーク認定やグリーン購入法に適合している環境ラベル系用紙など、環境に配慮された印刷用紙の提案を行っています。

印刷する際の電力には風力や太陽光、バイオマスなどの自然エネルギーで発電された電力を購入して印刷時の電力として使用するグリーン電力制度や北海道内で創出されたクレジットを活用する北海道カーボンオフセットを提案するなど、印刷用紙以外にも多岐に渡り環境に配慮した提案とサポートを行っています。オフセットインキは、原料に再生植物油を用い、石油系に比べ生分解性があり、揮発性有機化合物の排出もほとんどないベジタブルインキを使用しています。

環境保全の取り組みに参加

生物多様性さっぽろ応援宣言

地球には多種多様な生き物が存在し、お互いにつながりを持つことで豊かな生態系が保たれ、私たちは水や空気をはじめ衣食住など生物多様性がもたらす様々な恵みに支えられています。その一方で、人間生活の影響によって1年間に4万種もの生き物が絶滅しているといわれ、地球温暖化と並ぶ深刻な問題になっていることから、札幌市が呼び掛ける「生物多様性さっぽろ応援宣言」に参加しています。



さっぽろエコメンバー

地球には多種多様な生き物が存在し、お互いにつながりを持つことで豊かな生態系が保たれ、私たちは水や空気をはじめ衣食住など生物多様性がもたらす様々な恵みに支えられています。その一方で、人間生活の影響によって1年間に4万種もの生き物が絶滅しているといわれ、地球温暖化と並ぶ深刻な問題になっていることから、札幌市が呼び掛ける「生物多様性さっぽろ応援宣言」に参加しています。



COOL CHOICE

脱炭素社会づくりに貢献する「製品の買い替え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策として「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」に参加し、脱炭素社会づくりに取り組んでいます。



モットイナイから生まれたアクティビティ

エコ・リングノート

昨年から販売しているエコ・リングノートは、印刷で発生してしまう損紙を再利用できないだろうか？という従業員のモットイナイ精神から生まれた商品で、リングも中途半端に余ってしまっただけで本来は廃棄されるはずだったリングを再利用しています。エコ・リングノートは、紙もリングもその時々で余った物を再利用するため、表紙の紙と本文の紙、リングの色や仕上がりサイズも毎回変化しますので、大小色とりどりの組み合わせとなり、毎回同じノートが作られるとは限りませんが楽しみがあります。また、本来であれば捨てられるはずの廃棄物に新たな付加価値を持たせ、新たな製品として生まれ変わったアップサイクルなエコ・リングノートはイベントのみの販売となりますが、選ぶ楽しみと共にノートを通してお客さまと環境のことを一緒に考えるきっかけにもつながるツールとしてもお客さまから好評をいただいています。



メモ帳の「つかみ取り」「詰め放題」

メモ帳の「つかみ取り」「詰め放題」は、印刷用紙の断裁紙片などを利用しているため、紙の縁に印刷されたインキの濃度管理を行うための色玉や絵柄の位置合わせや仕上がりサイズに断裁するための位置を示すトンボが付いていたり、余ったり古くなったりした紙や色紙など本来捨てられるはずだった様々な紙をメモ帳にしており、文房具イベントの目玉としても「エコ楽しい」と大変好評をいただいています。



事業の材料バランス

事業活動全般に必要な電力などのエネルギー・印刷用紙・刷版・インキ・溶剤などの資源投入。印刷や製本の製造過程で発生するCO₂や廃棄物などの排出量を集計し、多岐に渡る環境影響を把握して環境目的・目標に反映しています。

[INPUT 資源投入量]

エネルギー		資材・原材料		化学物質	
電気	188,422 kw	オフセットインキ	1,594 kg	刷版現像液	214 L
ガス	42.00 m ³	プロセスインキ	1,320 kg	印刷溶剤	1,174 L
灯油	6,074.1 L	中間色インキ	274 kg	トルエン系溶剤	860 L
ガソリン	9,584.9 L	印刷用紙	233.6 t		
		コピー用紙(A4換算)	223,125 枚		
		刷版PS版	2,545 kg		
		製本針金	40 kg		

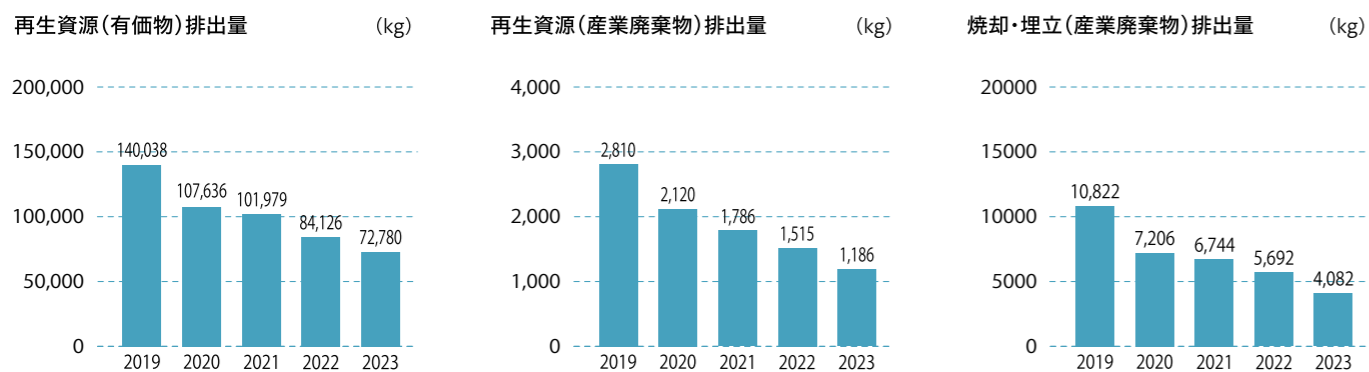
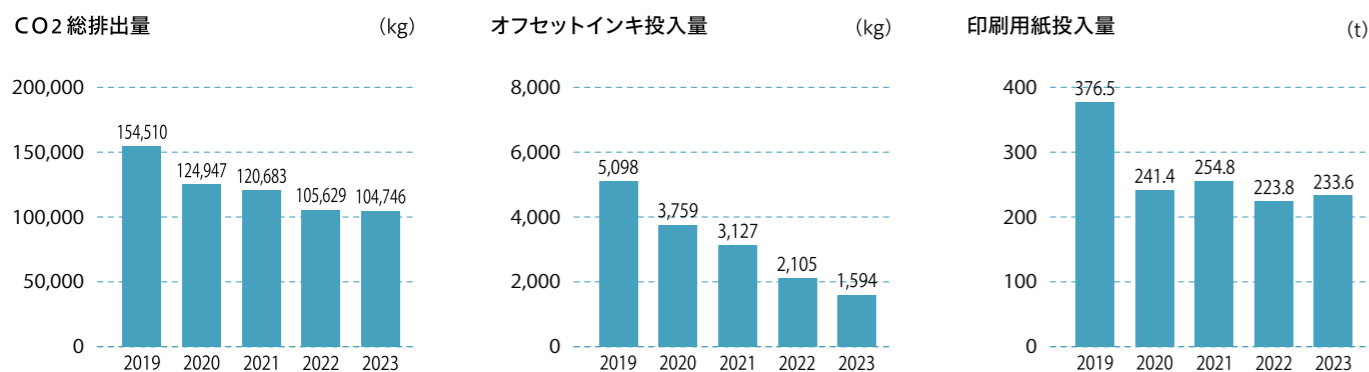
営業 ▶▶▶ 企画・制作 ▶▶▶ 製版 ▶▶▶ 刷版 ▶▶▶ 印刷 ▶▶▶ 製本・加工

CO ₂ 総排出量		一般廃棄物		再生資源 (産業廃棄物)	
CO ₂ 総排出量	104,746 kg	一般廃棄物	7.24 m ³	再生資源 (産業廃棄物)	1,186 kg
電気	67,267 kg	資源化廃棄物	5.16 m ³	廃アルカリ	1,186 kg
ガス	92 kg	再生資源 (有価物)	72,780 kg	焼却・埋立 (産業廃棄物)	4,082 kg
灯油	15,246 kg	古紙	69,260 kg	紙くず(再生不可)	2,970 kg
ガソリン	22,141 kg	アルミ板	3,520 kg	廃油(インキ類)	1,040 kg
				廃油(機械洗浄油)	72 kg

CO₂ 排出量

[OUTPUT 排出量]

5年間の推移



多様な人材の活躍で 地域・社会に求められる企業へ

顧客のニーズに対応するとともに、持続可能な社会形成に貢献できる製品やサービスを提案し、更に提供することで地域・社会に求められる企業を目指すこと。多様な人材の活躍ができる職場環境づくりを進めること。社会の一員として地域・社会の発展に貢献し、共に成長していくことを目指しています。

技術による貢献

カラーマネジメント

印刷物をつくる上で、プリンター・デジタルプルーフ・オフセット印刷という各工程の印刷機器に対して色の差を解消し、高品質な印刷物をつくること、印刷会社として重要なテーマとなります。

各工程で出力するために使用するトナーやインキ、紙の違いを考慮し、色の最終段階である印刷を基準にプロファイルを作成。プロファイルをベースにカラーマッチングを確立し、各工程で管理・運用を行っています。

また、印刷インキによる汚れなどのトラブルを未然に防ぐため、多種多様にある紙質を考えて当社独自の網点基準を設け、データの制作段階から高品質とリスク回避を図ると共に、お客さまが作成したデータの網点チェックなどを行い、適正に印刷が行われるようデータ管理を行うことで、お客さまの期待と信頼に応えられるよう努めています。

色の品質管理を図ることで、効率アップとコストダウンなどといったメリットにもつながっています。

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、オフセット印刷で使用するアルミで出来たPS版が不要となり、パソコンからデータを直接プリンタに送り印刷する仕組みとなっています。

刷版工程がなくなることで大幅に作業時間が短縮され、小ロット・短納期に適し、PS版や廃液、印刷の損紙や溶剤など資材・廃棄物も削減されます。また、印刷溶剤を使わないことで大気汚染や人体への影響もなく、人と地球環境に配慮された印刷方式となっています。

オンデマンド印刷は必要なときに、必要な分だけ印刷出来るということがメリットになりますが、オフセット印刷と比較するとインキ成分の違いなどにより、色の差や広範囲のベタに対する色ムラ、緻密なデザインの再現に向かないなどというデメリットもあり、品質面で若干劣るため用途に合わせてオフセット印刷との使い分けが必要となります。

札幌大同印刷の文房具

DAIDO stationeries

印刷とあそびゴコロのあるデザインの魅力を広く発信していきたいという思いから生まれた印刷会社の文房具ブランド。コンセプトは「個性」。社員の様々なアイデアをカタチにしていくブランドです。クスッと笑えたり、つい人に見せたくなる暮らしの中にあそびゴコロを取り入れた文房具をイベントやホームページなどで定期的に発信しています。



札幌市円山動物園グッズ

動物園の動物たちをモデルにした「どうぶつぬりえ」や「ZOOnote」「ゾウリングノート」など、未来を担う子どもたちに「動物への興味」「環境への気づき」「命の大切さ」を楽しく促すことを目的としたグッズを制作販売しています。



※収益金の一部は札幌市円山動物園の支援に使用されています。

バンクペーパー シリーズ

多様なペンでの書き心地にこだわったバンクペーパーシリーズは幅広い用途に使用していただくこと、デザインは原稿用紙をベースに優しい風合いの桜、羽ペン、黄葉、結晶、北海道のイメージなどを模様に、一筆箋、A6、オリジナル、変形B5、変形B4と5つのサイズをご用意しています。

ハラスメントの防止に関する基本方針

理念

札幌大同印刷は、ハラスメントのない健全な職場環境の確保を企業の責任と考え、「ハラスメントの防止等に関する基本方針」を定めます。

基本方針

1. 個人の人権を尊重し、多様な価値観を受入れる組織づくりを行います。
2. 人権を侵害する差別的な言動やハラスメント行為等、個人の尊厳を損なう不当な行為を許しません。
3. ハラスメントに関する定義
 - (1) セクシュアルハラスメント
不快にさせる性的な言動によって、他の従業員に苦痛を与え、就業意欲の低下や就業環境の悪化を引き起こす行為を指します。また、抗議等を行った従業員に対し、不当な人事考課や配置転換等の不利益を与える行為も該当します。
 - (2) マタニティハラスメント
妊娠・出産・育児・介護等に関する制度等の利用に関する言動や嫌がらせにより、他の従業員に苦痛や不快感を与え、就業環境を害する行為を指します。また、解雇や不利益な取り扱いを示唆する行為も該当します。
 - (3) パワーハラスメント
職務上の地位や人間関係等における職場内の優位性を利用し、職務の適正な範囲を超え、または職務と関係の無い事項に関し、他の従業員に対して精神的、身体的苦痛を与え、就業環境の悪化や雇用に関する不安を発生させるような行為を指します。
 - (4) その他のハラスメント
その他にも、精神的な嫌がらせを繰り返して相手の尊厳を傷つけ、就業環境を悪化させたり、性別・出身地・学歴・人種・宗教等を理由として差別的発言や人権の侵害等もハラスメントに含まれます。
4. この方針は、従業員のみならず、札幌大同印刷に関係する全ての方を対象とし、全ての関係者が互いの信頼の下、良好な人間関係を構築し、活気ある職場を目指します。
5. ハラスメントに関する相談窓口を設け対応します。実際に生じている場合だけでなく、生じる可能性がある場合や放置することで就業環境が悪化するおそれがある場合も含め対応します。
6. 相談者はもちろんのこと、協力者等についてもプライバシーを厳守し、不利益な取り扱いを行いません。
7. 相談を受けた場合には、事実関係を迅速かつ正確に確認し、事実が確認できた場合には、速やかに問題解決と再発防止に当たります。
8. ハラスメント行為者には、就業規則第 41 条減給、第 42 条出勤停止、第 43 条降格 (4) (10)、第 44 条懲戒解雇 (5) (6) に基づき、懲戒処分を含め厳正に対応します。
9. 職場におけるハラスメントを防止するための啓発及び研修を行います。

制定 2010年6月1日 改訂 2020年8月1日

労働・職場環境づくり

人権の尊重・差別の撤廃

企業は社会の一員として、CSR（企業の社会的責任）の観点からも基本的人権を尊重した行動が求められ、「人権の尊重」「差別の撤廃」に対する取り組みが重要視されており、札幌大同印刷も社会の一員であるという認識のもと社内外において基本的人権の侵害が生じないよう意識を高めながら取り組みを進めることが重要と考えています。

企業のリスクとしてではなく、企業活動により影響を受ける従業員、取引先、消費者、地域住民など多様なステークホルダーの人権を保護し尊重するという認識のもと、従業員教育の実施やハラスメントに関する相談窓口を設置するなど、従業員が安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

[配慮すべき主な人権問題]

- 労働関係法令の遵守（コンプライアンス）
- 募集・採用または採用後の労務管理における、人種、民族、信条、性別、社会的身分、障害、疾病、性的指向、性自認（LGBTなどの性的マイノリティ）などによる差別的扱い
- 募集・採用または採用後の労務管理における、求職者・労働者の個人情報
- 職場におけるいじめ、セクハラ、パワハラ、マタハラなどに関する差別的言動などによるハラスメント

労働安全衛生

従業員の健康を守り、安全で快適な職場環境の実現と、労働条件の改善を通じた労働者の安全と健康の確保のため、有機溶剤を扱う印刷作業従事者は労働安全衛生法に則り有機溶剤における中毒予防のための特定健康診断を年2回実施しています。

また、専門機関による作業環境の定期的な測定を実施し、健康障害の防止などに取り組んでいます。

メンタルヘルスへの支援

近年、仕事や職場生活に関する強いストレスを感じ、不調を訴える労働者の割合が増加傾向にあり、職場におけるメンタルヘルス対策は重要な課題です。全従業員が心も健康で生き生きと活躍するために、社内各部門や社外の専門機関などと連携して各方面から従業員をフォローするよう努め、一人ひとりが持っている力を十分に発揮してもらうためにも、ワークスタイルの変革や柔軟な働き方ができる体制づくりに取り組んでいます。

ダイバーシティの推進

「互いの人間性を尊重し、幸福の実現を目指す」を行動指針に定め、多様な人材が遺憾なく能力を発揮し、意欲的に仕事に取り組めること。女性やシニア層など多様な価値観を有する人材が集まることで、お互いの能力を生かしあえる現場作りをすることにより、個々の能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。ダイバーシティの推進は、新しい視点による気づきや考えを取り入れることで新たな価値の創出、お客さまや社会のニーズへの対応、仲間同士が刺激しあうことで人材の成長にもつながり事業発展にもつながると捉えています。

人材の育成

会社の財産である従業員の多様性を尊重し、職業人としての誇りと自覚を高め、一人ひとりが実力を高めて発揮できる職場環境づくりを目指しています。また、モノづくりに真摯に向き合ってチャレンジを続け、創造性と協調性のある考え方が出来る人材を育てることで、企業の持続的な成長につなげていきます。

働き方改革

社会構造の変化に適応するため、有給休暇の取得や時間外労働の削減など働き方改革に努めています。育児や介護を抱える社員が限られた時間でも成果を上げられるようテレワークを組み合わせるなど柔軟な対応に取り組んでいます。

日々の休暇取得はもちろんのこと、育児や介護により時間的制約を受ける従業員の多様な働き方の実現に努めています。

地域との共生・社会との協調

文房具イベント

2023年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、従業員の安心と安全を最優先に努め、イベントによる対面での販売を控えたため出展はありませんでした。直接紙に触れていただくことで紙の良さや使いやすさなどを実感していただきたく、2024年度は新しい文房具やメモ帳の「つかみ取り」や「詰め放題」など、積極的に皆さまとお会いし、商品をお届けしていきたいと思えます。

ペーパーギフト

印刷予備紙の余りや断裁して仕上げた時に出る端切れ、紙が古くなって変色や退色するなど、製品として使用できなくなる紙をリサイクルに出す前にアップサイクルの視点で子どもたちに有効に使ってもらい、紙を通して子どもたちの多様な可能性を伸ばす活動の一助を担いたい。また、紙を扱う企業として少しでも多くの子どもたちに紙に触れてもらい、紙の文化を次世代につなげていきたいと考え、不定期ですが紙の提供をしています。



芸術文化活動支援

2023年9月29日東海大学札幌高等学校にて、公益社団法人全国高等学校文化連盟第5分科会に参加しました。

分科会では高校生の芸術文化活動を応援する企画として、オリジナルのノートづくり体験ワークショップ「製本の仕組みを学び、楽しみながらオリジナルのノートを作ってみよう！」を実施し、高校生たちに挑戦していただきました。



持続的成長・企業価値向上を目指して

持続的な成長と企業価値の向上、あらゆるステークホルダーから信頼と期待される企業を目指し、内部を統制して健全で透明性の高い経営を目指します。また、コンプライアンスへの意識を浸透させるとともに、自然災害、情報セキュリティ、製品・サービス、法令遵守、労働災害などの様々なリスクに向き合い取り組んでいます。

コーポレート・ガバナンス体制

経営幹部会議を毎月定期的で開催し、経営及び業務の執行に関する意見交換、審議、周知などを行い、業務遂行の適正な意思決定に資することを目的として設置しています。

多様なリスクへの対応

自然災害や火災などの事故、事業活動による汚染物質の漏えい、製品・サービス事故、プライバシー流失など、多様なリスクへの対応策について、全従業員を対象に研修を実施しています。

万一発生した場合には、手順に沿った行動に移すとともに、原因の究明と予防対策などの見直しを行い、継続的な改善を図ります。

大規模な災害などの対応

気候変動に伴う自然災害の発生増加などの対応として、自然災害や火災などによる事故に対して起こりうる緊急事態を想定した手順を定め、避難経路や避難場所の確認と自治体で発行するハザードマップや防災マップを用いて災害への意識を高めるための研修を実施しています。



普段使うことの無い避難梯子や消火器の使い方の確認を定期的に行っていますが、想定を超える地震や洪水などの大規模災害が発生した場合には、印刷設備の破損や原材料・部品の調達停止、物流機能の麻痺などにより操業停止などが生じて経営成績・財政状態に悪影響を及ぶ可能性があります。また、パンデミック・紛争・テロなどにより事業活動に弊害が及ぶ場合も同様です。

企業倫理と法令遵守

企業倫理の重要性を理解し、公正で透明性のある企業を目指し、法令及び良識・常識・慣習などを含めた社会倫理に基づいた地域・社会から求められるルールに準拠するとともに従業員の雇用・労働環境を含み、環境や人権・労働などに配慮して経営理念に基づいた企業の社会的責任を果たし、すべてのステークホルダーの信頼を支える堅実な企業基盤を確立して誠実さの高い企業風土・体質を熟成していきます。

また、単に法律をなど遵守することだけを守れば良いという考えではなく、札幌大同印刷が社会から何を求められていることに応えるべく、社員一人ひとりが良識を持ってより高い意識で行動を実践するよう価値観・倫理観を経営理念で示しています。

[主な法令遵守状況]

- 環境
環境関連法規制などの違反はありません。また、工場周辺に影響を与える漏出事故なども発生していません。
- 製品およびサービス・安全衛生
2022年度より、印刷物を上下運搬するテーブルリフトが建築基準から逸脱していることが分かり、現在改善に向けて継続的に準備をしています。また、その他の製品およびサービスの提供、使用に関する法規制の違反や罰金の支払、また、安全衛生に関する規制や自主規範の違反例もありません。
- プライバシー
顧客プライバシーの侵害、顧客データの紛失に関する不服申し立てはありません。
- 反競争的行為など
反競争的行為などによる法的措置、違反に関する罰金や制裁措置を受けた事例はありません。

個人情報保護の取り組み

多様化する個人情報の取り扱いに対し、安心の提供及び社会的責任を果たすことが重要な責務と考え、個人情報の取り扱いに関する法令や行政機関が定める指針とその他の規範を遵守するとともに、個人情報保護方針を定め、2006年よりプライバシーマークの認証を取得して、JIS規格に準拠した個人情報保護の取り組みを行い、札幌大同印刷に関わる全ての人たちの個人情報の保護・管理の徹底に努めています。事業活動全般に伴う個人情報を適切に取り扱うためにあらゆる場面毎に想定されるリスクに応じた管理と手順、社会の動向など全従業員を対象に教育と向上活動を定期的実施しています。また、部門毎に内部PMS監査を定期的実施し、部門毎に特化した取り組み状況や従業員の意識などを確認し、継続的な見直しと改善を図っています。もし個人情報の漏洩・滅失などの緊急事態が発生した際には、迅速かつ適切な対応を行い、その被害及び可能性に応じて社内外の関係者への連絡及び被害の拡大防止するための対応手順を構築し運用しています。



個人情報保護方針

理念

大同印刷は、情報化社会において、印刷及びマルチメディア事業の活動を営む企業として、個人情報保護の徹底が重要な社会的責務であると認識し、以下の通り個人情報保護方針を定め、個人情報を適正かつ安全な管理のもとに取り扱い、お客様への安心の提供及び社会的責任の責務を果たします。

基本方針

1. 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関し、「個人情報保護マネジメントシステム-要求事項」JISQ規格に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、管理責任者を定め、適切に運用すると共に、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
2. 大同印刷は、個人情報の保護に関する法律及び関連する法令、国が定める指針その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めます。
3. 大同印刷は、個人情報の取得にあたっては利用目的を明確にし、通知または公表し、適正かつ公正な手段によります。また、書面により直接ご本人から取得する場合は、ご本人の同意を得た上で取得します。
4. 大同印刷は、個人情報を利用目的の達成に必要な範囲内で利用し、目的外の利用は致しません。また、目的外の利用を防止するための措置を講じます。
5. 大同印刷は、個人情報を第三者に提供するにあたり、あらかじめご本人の同意を得て、適切に行います。
6. 大同印刷は、個人情報への不正なアクセス、個人情報の紛失・漏洩・改ざん・破壊等を予防するため、合理的な安全対策を講じます。これらの問題が生じた場合には、速やかに是正措置を講じます。
7. 大同印刷は、すべての従業員への教育を通じて、本方針の周知の徹底ならびに個人情報保護の徹底を図ります。
8. 大同印刷は、個人情報の取り扱いを外部に委託する際は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、必要かつ適切な監督を行います。
9. 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関するご本人からの苦情、相談並びに当該個人情報の開示、訂正、削除、利用または提供の拒否などのご要望をいただいた場合には、適切かつ迅速に対応します。
10. 大同印刷は、この個人情報保護方針をポスターや文書、ホームページなどを通じてすべての従業員に周知徹底を図るとともに、一般の人にも公表し、入手可能な処置を講じます。

制定 2005年4月1日 改訂 2021年12月24日